



やどめ



★ 祁答院町の人口 男1,470人 女1,638人 計3,108人 世帯数 1,616世帯
★ 黒木地区の人口 男 272人 女 326人 計 598人 世帯数 303世帯 (7月1日現在)

祁答院地域 令和コミュニティトーク開催

7月1日(金) 祁答院公民館にて市長と市民の対話の場となる『令和コミュニティトーク』が開催され、第4期地区振興計画の振り返りを各地区コミ会長が説明、その後、黒木地区からは「河川の寄り洲の除去について」を議題として提出しました。詳細と薩摩川内市からの回答は下記のとおりでした。その他にフリートークもあり各地域の課題や要望等について活発な意見交換が行われました。今後の住みよいまちづくりに広く反映されることを願います。



議題内容	<p>河川に葎などの繁茂や土砂、流石の堆積により河川の氾濫(水位が上昇し、排水路の排水不良等)も発生し水稲が浸水したところもある。今後、広範囲に河川の氾濫が見込まれることから早急な除去をお願いします。(近年、想定外の雨量の発生が多々あることを考慮されたい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大王川〔宮脇地区・竹下山井せきから下流〕 ○南方川〔浦地区・仁八高柳橋から上流〕 ○葛川〔浦地区・浦川橋上流〕 ○中黒木川〔中自治公民館から下流・特に大王川合流付近〕
回答	<p>昨年7月から8月の豪雨により市内では複数の公共土木施設、道路河川が被災し、災害査定の手続きを経て災害箇所の早期復旧に向けて工事を実施しているところであります。</p> <p>今回、寄り洲除去の要望があった河川のうち大王川・南方川・葛川については鹿児島県が管理している一級河川であります。今年度の寄り洲除去の工事を発注済であることを県に確認したところであります。</p> <p>次に市の管理河川である中黒木川については、県管理河川の大王川に流入する延長約3,000メートルの準用河川であります。この中黒木川と大王川の合流地点につきましては県が実施する大王川の寄り洲除去に合わせて対応する予定です。</p> <p>なお、合流地点より上流部については令和元年度、2年度に河川伐採を実施するなど定期的な維持管理を実施しているところであります。</p>

人権について ～ 私たちが幸せに生きるために ～



今年度は黒木小学校が薩摩川内市の『人権の花運動』の指定実施校となっております。この運動はひまわりをはじめとする花の栽培を通じ、児童が周囲の人と協力しながら植物を育てることで、優しい思いやりの心を育て人権尊重の思想をはぐくむことを目的として実施されているものです。

黒木小学校での取り組みの一つとしてひまわりの花を育てることとなり、子供たちが種からひまわりを育てています。そこで黒木コミセンでも黒木小学校の取り組みと連携し、ミニひまわりの花を育てることにしました。ちょうど今、ひまわりが数輪、咲き始めました。今後がとても楽しみです。

昨今の国際情勢をみると隣国で戦争がおこり、多くの尊い命がその犠牲となっています。その他にも人権に関わる偏見や差別など、様々な課題が私たちの身近なところにもあり、今もなお、完全に解決することはできておらず、無くなることはありません。

この『人権の花運動』を通じてほんの少しだけでも人権について皆さんが考え、知るきっかけとなれば幸いです。今後、たくさんのひまわりと笑顔の花が咲くことを心より願っています。



ゴミのポイ捨て…しない！させない！



SDGsチャレンジ

7月4日(月)に自治会長の皆様にご協力をいただき黒木三文字で『薩摩川内市ポイ捨て防止キャンペーン』周知のために、雨が降る中ではありましたが立哨を実施しました。

また、7月24日(日)には『ふるさとクリーン大作戦』の実施も予定されています。各自治会で作業場所や内容等は異なりますが、厳しい暑さが予想される中での作業になりそうです。安全・熱中症・コロナ対策をしっかりと行って作業を実施していただきますようお願いいたします。

また、以前ご紹介しましたが黒木地区では3名の環境美化推進委員の方々が定期的に地区内の清掃活動を実施して下さっております。しかしながら、なかなかごみの量は減っていないようです。

みなさんもいつでも気軽に取り組める『SDGsチャレンジ』としてポイ捨てごみを見かけたら拾ってみませんか？コミセンにもボランティア活動用のゴミ袋が有りますので必要な方はお尋ねください。



色とりどりの花がいっぱい ～まち通りがとても賑やかになりました～



7月10日(日)に中・宮脇・本町・宇都の高齢者クラブの皆さんが校長住宅近くにあるポケットパークの清掃活動と花壇の花苗植えを行いました。大勢の方にご参加いただいたおかげで手つかず状態だった場所もあつという間に綺麗になりました。

この場所以外にも高齢者クラブをはじめ、寺子屋黒木塾など様々な団体が管理されている花壇には地域の皆さんが植えてくださった花が美しく咲きほこっています。

これまでの皆さんの活動に感謝すると同時に、これからも私

たちの手でふるさとの景観と環境を守り、住み続けられるまちづくりをしていきたいものです。

2023年開催予定のかごしま国体・かごしま大会では鹿児島をきれいな花で彩り、おもてなしをしようと花いっぱい運動に取り組んでいます。コミセンにも日々草・マリーゴールド・百日草・サルビア・千日紅などの種をいただきましたので希望される方はお気軽にお声掛けください。



浦自治会の中島さんがコミセンに庭藤(ニワフジ)を届けてくださいました。可愛らしい藤によく似たピンク色の花を咲かせ、また葉の新緑がとても美しい植物です。いつも四季折々の植物などを届けていただきありがとうございます。コミセンを訪れた皆さんも庭藤をご覧になって会話に花を咲かせていらっしゃいました。



今後の行事予定について

- 7月24日(日) ふるさとクリーン大作戦
- 8月13日(土) 黒木ふるさと夏まつり(中止)
- 9月 4日(日) 秋季グラウンドゴルフ大会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い多くの事業が計画の中止・変更を余儀なくされておりますが詳細につきましてはその都度、自治会長さんや文書などでお知らせしますのでご了承ください。

